

2015 川の自然調べ・水質調査（春） 実施報告

[戻る](#)

- 日時：2015年6月6日（土）8:00～11:00 曇り時々小雨
※水質調査は6月8日（月）に順延
- 調査地点：（目久尻川）久保田橋～相模川合流点まで4区間
（小出川）大曲橋～追出橋までの4区間
※水質調査は目久尻川4地点と小出川3地点
- 調査方法：
(1) 川の自然調べ：歩きながら川の生物を会員の目視で確認。
(2) 全国一斉水質調査：各区分で川の水を採取して調査。結果は県にも報告。
- 参加者：川の自然調べ 10名、水質調査 5名

5. 調査結果

(1) 川の自然調べ

曇り後晴れで、晴れると蒸し暑くなりました。

① 目久尻川4区間の調査結果：観察数17種178羽

アオサギ(6)、ウグイス(1)、カルガモ(20)、カワセミ(1)、カワラヒワ(6)、キジ(2)、キジバト(7)、コサギ(3)、シジュウカラ(2)、ツバメ(15)、トビ(2)、ハクセキレイ(4)、ヒバリ(2)、ヒヨドリ(8)、スズメ(69)、ムクドリ(24)、ハシボソガラス(6)

※河原橋上流参集殿裏に9羽のひなを連れたカルガモの親子がいました。

② 小出川4区間の調査結果：観察数16種123羽

アオサギ(1)、ウグイス(2)、カルガモ(5)、カワセミ(1)、カワラヒワ(3)、キジ(3)、キジバト(2)、ゴイサギ(1)、シジュウカラ(2)、ツバメ(15)、ハクセキレイ(2)、ヒヨドリ(4)、マガモ(1)、スズメ(17)、ムクドリ(29)、ハシボソガラス(4)

※鷹匠橋下流で中洲にマガモに似た個体が一羽観察されました。

マガモは渡りでこの季節にはいなくなっているはずなので、マガモとカルガモの交配種の可能性があります。

③ 青少年広場裏の小出川沿いに悪評高き鉄パイプとワイヤ、鉄板で囲った50cmくらいの高さの簡易堤防が設置されてました。川の拡幅工事が迫ってるのに人家のないところになぜ？という疑問が残りました。

(2) 水質調査

待ったかいてあって天気は晴れ。

川の汚れ(濁り)が少々あり、昨年よりCOD値は悪い値でした。

区分	調査場所	15.6.8	14.6.10	13.6.15	12.6.18	11.6.5	10.6.9	09.6.8	08.6.9	07.6.8
目久尻川	旭 橋	4.7	3.3	4	5	4.7	4	4	4.7	7
	寒川橋	4.7	3.7	5	4.3	4.7	4	4	4.7	7
	宮山橋	5.7	4	5.3	5.3	4.7	4.3	4	5.7	7
	河原橋	5.3	6	5.3	5.3	5.7	4.7	5	5	7
	平均	5.1	4.3	4.9	5.0	5.0	4.3	4.3	5.0	7.0
小出川	追出橋	7.7	5.7	6.7	6.7	6	5.7	5.3	5.7	8
	寺尾橋	6.7	5.7	7	7	5.3	6	8.3	10.3	14.3
	大曲橋	6.7	5.7	7	6.7	6.3	6.7	7.3	10	14.3
	平均	7	5.7	6.9	6.8	5.9	6.1	7.0	8.7	12.2

写真1：大山の頂きがはっきり見えます。
天気は良くなる証拠！



写真2：自転車で移動しながら観察開始



写真3：カルガモの親子。少し離れた所にもう1羽の親鳥がいました



- ・未明までの雨で川は水かさが増し、水も濁っていました。そのせいか、例年と比べるとカモ類の個体観察数が非常に少なかったです。小出川の寺尾橋から一つ橋までは、上流左岸は土手に草が生い茂っていて、人がやっと通れるくらいの隙間しかなく、しかも草丈があって川がよく見渡せませんでした。
- ・6/8（月）実施の水質調査では、ここ数年下降していたCOD値が高く出ました。理由はよくわかりません。経過を観察します。

写真4：目久尻川河原橋下流



写真5：目久尻川相模川合流点

